

## 第6次総合基本計画（素案）にかかるパブリックコメント実施結果

パブリックコメント内容	本市回答
<p>「人口減少と税収減少を見据えて、社会インフラを適切な規模へ段階的に縮小」とありますが、市民生活をどう充実させていく為に、どうあらなければという視点が抜けているのではないのでしょうか？</p>	<p>人口減少や税収減少への対応は、本市の未来においても避けたい課題です。</p> <p>今後、そうした社会状況の変化に適切に対応し、市民生活の水準を維持・向上させつつ、持続可能な都市づくりを進めていくことが重要と認識しています。</p>
<p>気候変動は、自然発生的に発生したものではないと思います。</p> <p>その対策が、国及び世界的レベルで求められるのではないのでしょうか？</p> <p>また、災害時の初動対応としては、従来より自らどう行動するか考える必要があると思いますが、それを手助けする行政の役割も重要と思いません。</p>	<p>気候変動に係る対策は、ご意見のとおりと認識しています。</p> <p>また、災害発生時の対応は、初動対応を含め、市民と行政機関が自助・共助・公助の考え方に基づいて、それぞれの役割を理解し、確実に果たしていくことが重要と考えています。</p>
<p>人口の推計の方法はどのように行ったのですか？</p> <p>出生数、転入・転出及びその年齢別データは入手可能な限り明らかにして頂きたい。また、3区分の人口推移ですが、過去どうだったのかの表示もしてほしいです。</p>	<p>今回の人口推計は、毎年の住民基本台帳人口を基に、同じ年に生まれた同世代の集団（コーホート）について、過去の実績人口の動勢から変化率を求め、それに基づき推計を行う「コーホート変化率法」を採用しています。</p> <p>人口の推移に係るデータについては、本市HPに「データ集(仮称)」を掲載する予定です。</p>
<p>交通利便性が高いという評価は理解できますが、その反面、幹線により市域が分断されているという認識も必要ではないのでしょうか？</p>	<p>大阪中央環状線等の主要幹線道路は、その機能として広域的な移動を円滑にすることができ、東西方向、南北方向の市域内のいずれにもそのような道路があることをもって「交通利便性が高くなっています。」と評価しているものです。</p> <p>一方で、そのような道路は比較的に交通量が多く、道路幅員も広いことから、横断の困難さのみならず、コミュニティ活動等に影響があるということも踏まえ、計画を策定してまいります。</p>
<p>買い物については、商店街をどう評価されているのでしょうか？</p> <p>残念ながら、シャッターを閉めている店舗も多く見かけるようになってきていると思いますが。</p>	<p>商店街は、地域ごとの経済、商業を担う核として重要と認識しており、今後も引き続き、更なる活性化に向けて取り組む必要があると考えています。</p>
<p>産業構造の変化ですが、従業者数において商業が製造業を上回っているがありますが、個々の絶対数の変化はどうなっていますか？</p>	<p>製造業・小売業の事業所数はどちらも減少傾向にあります。産業構造の変化に係るデータについては、本市HPに「データ集(仮称)」を掲載する予定です。</p>
<p>子育て・教育ですが、幼児教育の無償化に伴い全体の人口、年齢別人口は増えていますか？</p> <p>どう評価されていますか？</p>	<p>子育て支援策は、本市の重要施策と位置づけており、平成29年度から幼児教育・保育の無償化を実施しています。</p> <p>その結果、総人口は減少傾向にある一方、就学前人口を含め20代の人口は増加しており、子育て世代の市民からも高い評価をいただいております。経済的負担軽減による安心の子育て環境に寄与しているものと考えております。</p>
<p>小中学校一貫教育を推進とありますが、それに対する評価についてはどう見ておられますか？</p>	<p>小中一貫教育については、確かな学力の定着・中1ギャップの解消・地域に根ざした学校づくり等にかかる教育環境の向上に重要な役割を果たしているものと認識しております。</p>
<p>子どもの成長に伴って住まいを移す場合に市外に転出する状況がみられるとありますが、この原因をどのようにお考えですか？子ども・子育て会議で実施されたアンケートでは、小学校にあがるときに、学力について不安を持っておられるという回答が見受けられています。</p> <p>幼児教育の無償化により、幼児人口の減少は歯止めがかりつつあると思いますが、小学校のクラス定数が40名となっており、これを35名ないし30名に代えていくことが必要ではないのでしょうか？</p>	<p>子どもの学力向上は重要な課題であり、子どもを安心して任せられる学校教育は、市民が定住を考える上での大きな要素の1つと認識しています。</p> <p>今後とも、ハード面とソフト面の両面から、教育環境の更なる充実に取り組んでいく必要があると考えています。</p>

<p>高齢者が安心して過ごすことができる居場所づくりとありますが、趣旨からすると老人センターは残すべきではなかったのですか？</p>	<p>高齢者が安心して過ごすことができる居場所については、現在、コミュニティセンターや地域のさんあい広場等を利用し活動していただいております。</p> <p>今後は、当該施設に加えて、通いの場の充実を図り、さらなる居場所の充実に努めていきたいと考えています。</p>
<p>イメージ戦略で誇りを持てるのでしょうか？ 地域のランドマークとなる都市の顔づくりが課題とありますが、住んでいる人にとってどうなのかという観点が必要と考えますし、一点豪華主義になるという側面もあるのではないのでしょうか？</p>	<p>市民アンケートの結果では、本市に愛着を感じている市民は約6割いらっしゃる一方、市民であることに誇りを感じる割合は約3割となっています。</p> <p>よって、より多くの市民に、本市を誇りに感じていただけるよう、本市の魅力づくりや発信により都市イメージを向上させていくことが必要と考えています。</p>
<p>従来型の大きな施設ではなく、高齢者に配慮した分散型の施設計画が必要ではないでしょうか？</p>	<p>限られた行財政資源の中で、引き続き社会状況の変化に適切に対応した効率のかつ適正な公共施設の整備や配置が必要と考えています。</p>
<p>実現を目指す守口市の姿の中に、「様々なイベントがあり…」とありますが、インバウンドを求める市を想定しているのですか？</p>	<p>市民の皆さんはもちろんのこと、それだけでなく、インバウンドを含め、本市を訪れる多くの人にも、本市の様々なイベントに参加し、楽しい時間を過ごしていただくことで、本市の魅力を多方面に発信していくことを想定しています。</p>
<p>教育・保育施設に通わない子供は、無償化の恩恵を受けることはできません。 その子ども達に対する対策は必要と考えますが、どうお考えですか？</p>	<p>令和元年7月に子育て世代包括支援センターを開設し、全ての子育て世帯を対象に関係機関との連携を図りながら、妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援に取り組んでおります。</p> <p>また、地域子育て支援拠点施設においても、子育てに関する支援を行っており、今年度、新たに1箇所増設する予定です。</p> <p>今後も引き続き在宅の子育て世帯を含む全ての子供への支援に取り組んでまいります。</p>
<p>保健所、保健センター及び子育て世代包括支援センターの連携が必要と考えますが、保健センターが別の場所にあることに対してどうお考えですか？</p>	<p>令和元年7月に子育て世代包括支援センターを開設し、全ての子育て世帯を対象に関係機関との連携を図りながら、妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援に取り組んでおります。</p> <p>今後も同センターと保健センターとの連携強化を図り、安心の子育てをサポートしてまいります。</p>
<p>きめ細かな学習支援の為に、35人学級や30人学級が必要ではないでしょうか？</p>	<p>市立学校の学級編制については、国が教職員定数の配置基準とその財政負担を法律に基づいて行うものであることから、引き続き国に対して要望していきたく考えています。</p>
<p>評価指標の中に、「タブレットとPCを活用し、問題解決等すること…」が、情報を入手する方法としては優れていると思いますが、自ら考える力を身に着けるという点ではいかがでしょうか？</p>	<p>タブレットPCを活用し、子どもたちが協力し合い、ともに伝えあう学びの中で、知識のアウトプットや共有がより進み、その中で「自ら考える力」の育成も充実できるものと考えます。</p>
<p>生活困窮者の支援で、就労相談員、生活保護ケースワーカー及びハローワークの関係の整理と役割分担が必要ではないでしょうか？</p>	<p>生活困窮者への就労支援は、生活困窮者自立支援法による生活困窮者自立相談支援事業や市庁舎内の常設ハローワーク窓口による生活保護受給者等就労自立促進事業等が制度として整備されており、生活困窮者それぞれの実情にあった制度を活用して行っています。</p>
<p>福祉全般に言えるのですが、バリアフリーに関する記述が必要ではないでしょうか？</p>	<p>バリアフリーに関しては、福祉施策の視点だけで記述するものではないと考えています。</p> <p>ご意見を踏まえ、審議会での議論も経て、記載内容の検討を行いたいと考えています。</p>
<p>コミセンを通じて様々な事業は展開できると思いますが、コミセンを通じて主体的にどのような事業を展開しようと考えているのでしょうか？ 地域課題に対する意識を高める事業をとありますが、地域課題を自発的に学習し解決するために支援するのが社会教育の役割と考えますが、社会教育施設でないコミセンでそれができるのでしょうか？</p>	<p>各地域コミュニティ協議会において、防災・防犯や子育て支援等、地域ごとの課題の解決に向けた活動が主体的に展開されているものと認識しています。</p>
<p>公募型事業提案制度ですが、市民一般に認知されているのでしょうか？ 基本的な情報の提供が必要ではないのでしょうか？</p>	<p>公募型事業提案制度の提案件数については、今後も更なる制度の周知を図り、提案件数を増やすことができるよう取り組む必要があると考えています。</p> <p>なお、今年度は、制度のご案内を令和2年6月10日に、市公式LINE及びホームページに掲載しました。</p>

<p>避難所のあるべき姿ですが、備品、避難所の人員体制、避難のあり方及び避難所指定の小中学校等の設備及び避難方法の確立をどうするか明らかにすることが求められていると思いますが？</p> <p>また、災害時の本部としての市役所は大丈夫でしょうか？</p> <p>物資や被災者の搬送等にヘリポートは設置されているのですか？</p> <p>災害発生時は、自らを守ることが必要ですが、その後は公的な支援が必要と考えています。</p> <p>サポートする人員体制は大丈夫ですか。</p> <p>また、災害時の感染症の発生に対する対策はどう考えておられるのですか？</p>	<p>災害発生時の対応は、市民と行政機関が自助・共助・公助の考え方に基づいて、それぞれの役割を理解し、確実に果たしていくことが重要と認識しており、市としては、避難所環境の充実や人員体制等、災害発生時において行政が担うべき役割をしっかりと果たすため、訓練等を通じて確認をしています。</p> <p>また、市内にはヘリポートを設けており、救急搬送の際に使用できるよう、関係機関に届け出ております。</p> <p>災害時の感染症対策につきましては、国、大阪府等からも通知が発出されており、対策を講じつつ避難所開設等必要な対応を実施します。</p>
<p>火災の類焼は、密集市街地対策と密接な関係性があると思います。</p> <p>その解消の為の取組みはどう考えておられるのでしょうか？</p>	<p>本市では、延焼の危険性や避難の困難性を解消するため、守口地区密集市街地総合防災計画に基づき、密集市街地の解消に取り組んでいるところで</p>
<p>施策16にも述べましたが、どう取り組むのが求められていると思います。</p> <p>例えば、空き家や空き地となった土地を市が取得して、スポット公園にするとかどうですか？</p>	<p>今後も早期解消に向け、道路の拡幅整備等に鋭意取り組んでいきたいと考えています。</p>
<p>大枝公園は防災公園であると聞いていますが、市内では何カ所考えておられますか？</p> <p>少なくとも4カ所は必要と考えますが？</p>	<p>公園における防災機能は極めて重要と認識しており、今後の公園整備にあたりましては、常に防災力強化の視点を取り入れ取り組んでまいります。</p>
<p>市自転車専用レーンの指標があるのではないですか？</p>	<p>各施策の評価指標は、総合基本計画に沿って当該施策を進めていく上での方向性を示すものと位置づけ、5年後の守口像の記載に対して1つの指標を記載しています。</p> <p>指標の設定方法は様々考えられますが、今後、審議会での議論を踏まえ、具体的な評価指標を含めた記載内容について検討していきたいと考えています。</p>
<p>市内で就業する市民の割合の過去のデータはどの程度ですか？</p> <p>定住を考えるうえで、重要な指標となると考えています。</p>	<p>市内で就業する市民の割合は、国勢調査によると、35.9%（平成27年時点）となっています。</p>
<p>プラスチック系ごみの指標は必要ではないでしょうか？</p> <p>そして、その取り組みはどう考えておられるのですか？</p>	<p>各施策の評価指標は、総合基本計画に沿って当該施策を進めていく上での方向性を示すものと位置づけ、5年後の守口像の記載に対して1つの指標を記載しています。</p> <p>指標の設定方法は様々考えられますが、今後、審議会での議論を踏まえ、具体的な評価指標を含めた記載内容について検討していきたいと考えています。</p> <p>プラスチックごみによる海洋汚染の防止に向けては、行政、事業者、市民等のあらゆる主体が関心を持ち、取り組んでいく必要があると考えており、今後とも効果的な啓発を行ってまいります。</p>
<p>緊急時の対応も含めて、財政調整基金がどの程度必要と考えておられますか？</p>	<p>現在、財政調整基金の目標額は、「（改訂版）もりぐち改革ビジョン」（案）において、令和2年度末に30億円としています。</p>
<p>民間委託や指定管理者制度の導入拡大とありますが、質的な面で心配していますが、質的な評価はどうお考えですか？</p> <p>少数精鋭とありますが、最低数をどの程度とお考えですか？</p> <p>その体制で、災害時や今回のコロナに対する対応は充分に出来るのでしょうか？</p>	<p>民間委託や指定管理者制度の導入により、効果的、効率的な行財政運営や、民間ノウハウを活用した市民サービスの更なる向上が図られるものと認識しています。</p> <p>職員数は「守口市定員適正化計画」において、令和5年度に640人を目標としており、個々の職員の能力を向上させ、少数精鋭の組織づくりを進めていくことが必要と考えています。</p>

<p>E B P Mとありますが、どのような指標をお考えでしょうか？ 評価指標が3つ程度では、心もとないと考えますが？</p>	<p>E B P Mは、今後、本市を取り巻く時代の変化や市民ニーズに的確に対応できる効果的・効率的な行財政運営を行っていくためには必須の課題と考えています。</p> <p>各施策の評価指標は、総合基本計画に沿って当該施策を進めていく上での方向性を示すものと位置づけ5年後の守口像の記載に対して1つの指標を記載しています。</p> <p>指標の設定方法は様々考えられますが、今後、審議会での議論を踏まえ、具体的な評価指標を含めた記載内容について検討していきたいと考えています。</p>
<p>公共建築物等延べ床面積がありますが、どの程度まで削減する予定ですか？ 減らせばいいという事にはならないと思いますが？ 高齢化を迎えて、地域分散型の施設整備が必要ではないのでしょうか？</p>	<p>限られた行財政資源の中で、引き続き人口減少等の社会状況の変化に適切に対応した効率的かつ適正な公共施設の整備や配置が必要と考えています。</p>
<p>最近、テレビなどで「SDGs」という言葉をよく耳にします。 今回の計画ではSDGsを取り入れるようですが、なぜ、守口市がSDGsに取り組むのか、もう少し詳しく記載した方が良いと思います。</p>	<p>SDGsは平成27年に国連サミットで採択された「持続可能な開発目標」です。現在では、全世界共通の国際目標と位置づけられており、我が国でも市町村レベルからSDGsにつながる施策への取組みが推奨されているところです。</p> <p>本市としても、今後の施策展開にあたっては、NPOや市内各団体、事業者等と協働しつつ、より広い取組みを進めることが重要であり、こうした取組みにより、将来都市像を実現していくことを通じて、SDGsの達成にも繋げることができるとの考えから、総合基本計画においてSDGsの考え方を取り入れることとしたものです。</p> <p>ご指摘の記載内容については、今後、審議会での議論を踏まえ、検討していきたいと考えています。</p>
<p>将来都市像の「いつまでも住み続けたいまち守口」は、今の時代にピッタリだと思いますので、仮称ではなく、このフレーズで決定すればと思います。</p>	<p>将来都市像を含め、総合基本計画の記載内容については、今後、審議会での議論を踏まえ、検討していきたいと考えています。</p>
<p>守口市は、特に、子育て支援に力を入れていると思っていましたが、その他のことも計画に書いてあるので、安心して読める計画だと思います。 完成は、来年4月だそうです、図書館とかにも置いてもらえるのでしょうか。 できれば、「もり吉」をたくさん登場させたデザインにしたらよくなると思います。</p>	<p>ご指摘のとおり、図書館や各コミュニティセンター等に配架するとともに市HPへも掲載する予定としています。</p> <p>また、製本に際し、もり吉等のイラストやデザインにも工夫していきたいと考えています。</p>